



Quality and reliability is our tradition

KYORITSU

リーククランプメータ KEW 2413R / 2413F



photo : 2413R

活線での絶縁チェックに威力を発揮!!

大口径リーククランプメータシリーズ

- 大口径トランスコア採用で3相一括測定が可能
- 周波数切換スイッチ付きで高調波成分の有無の確認が可能
- 2WAYアナログ出力端子装備 (AC/DC出力端子)
AC出力: ACの入力波形をそのまま出力、オシロスコープで波形観測が可能
DC出力: AC入力をDCVへ変換、記録計にダイレクト接続が可能
- ピークホールド機能付き (応答時間10ms, 100ms)
- バックライト、データホールド機能付き
- 国際安全規格 IEC 61010-1 CAT III 300V準拠
- 歪んだ波形に威力を発揮する真の実効値測定 (2413Rのみ)
- 製品の詳しい仕様・価格等はここからご確認ください



KEW 2413R



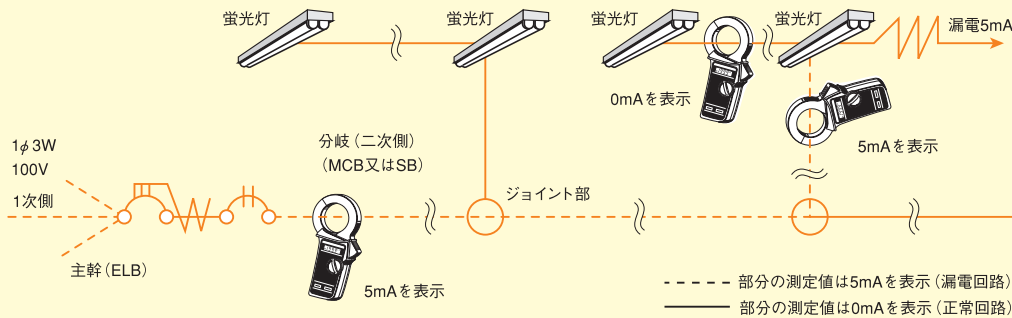
KEW 2413F

	KEW 2413R	KEW 2413F
基本仕様	TRUE RMS φ68 MAX AC 1000A 分解能 0.1mA 	φ68 MAX AC 1000A 分解能 0.1mA 
測定範囲/精度	交流電圧 (50/60Hz) 200.0mA/2.000/20.00/200.0/1000A ±2.5%rdg±5dgt(200mA/2/20A) ±3.0%rdg±5dgt(200A、0~500A) ±5.5%rdg(501~1000A)	交流電圧 (50/60Hz) 200.0mA/2.000/20.00/200.0/1000A ±1.5%rdg±2dgt(200mA/2/20A) ±2.0%rdg±2dgt(200A、0~500A) ±5.5%rdg(501~1000A)
交流電流 (WIDE)	200.0mA/2.000/20.00/200.0/1000A ±1.8%rdg±5dgt(50/60Hz)(200mA/2/20A) ±2.0%rdg±5dgt(50/60Hz)(200A、0~500A) ±5.0%rdg(50/60Hz)(501~1000A)	200.0mA/2.000/20.00/200.0/1000A ±1.0%rdg±2dgt(50/60Hz)(200mA/2/20A) ±1.5%rdg±2dgt(50/60Hz)(200A、0~500A) ±5%rdg(50/60Hz)(501~1000A)
被測定導体径	最大φ68mm	
周波数範囲	40Hz~1kHz	
アナログ出力	各レンジの最大値に対してAC/DC200mV(1000Aレンジは100mV)	
クレストファクタ(波高率)*	3.0以下	—
耐電圧	AC3700V/1分間	
適合規格	IEC 61010-1 (JIS C 1010-1) CAT III 300V 汚染度2 IEC 61010-2-032 (JIS C 1010-2-32)	
使用電池	角形006P(9V)×1※連続使用可能時間 約60時間	
外形寸法	250(L)×130(W)×50(D)mm	
質量	約600g(電池含む)	約570g(電池含む)
本体付属品	9094(携帯用ケース) 角形006P×1 取扱説明書	
別売オプション	7073(2WAYアナログ出力コード)	

※クレストファクタ(波高率): 波高値と実効値の比のことであり、ダイナミックレンジの広さを示すものです。クレストファクタは波形歪みのない正弦波で1.414です。この値から外れると波形が歪んでいることを意味します。

漏れ電流測定について「活線状態での絶縁測定」

測定方法: 回路又は機器の漏電部分の探査(負荷側で5mA漏電している場合)



1997年、電気設備技術基準の改正により、低圧電路において漏れ電流測定での絶縁管理が第一次判定手段として認められています。

ブレーカーの二次側(零相測定)もしくは、アース線(線電流測定)にて、回路の漏れ電流の有無の確認をしてください。漏電している場合には、零相測定にて、クランプ式漏れ電流計の表示値が、5mAを示している回路を順に追っていき、容易に漏電箇所を捜すことができます。

※抵抗値の計算方式($V=IR$ により)

$$100V \div 5mA (100 \div 0.005) = 20,000\Omega$$
$$20,000\Omega = 20k\Omega = 0.02M\Omega \text{ になります。}$$

また、省エネなどの目的で、インバータ内蔵商品の普及が増え、高調波の影響により、漏電ブレーカーがトリップする事故が増えています。弊社のリーククランプメータは高調波除去フィルターを内蔵していますので、漏電ブレーカーがトリップした原因が、漏電によるものか、高調波の影響によるものかがチェックできます。

※注: 左記の0.02MΩはあくまでも目安です。



安全にお使いいただくために

ご使用前に、商品に添付されている取扱説明書の「使用上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■お問い合わせ、ご用命は下記へ



共立電気計器株式会社

www.kew-ltd.co.jp

東京オフィス

〒152-0031 東京都目黒区中根 2-5-20
TEL.03(3723)7021 FAX.03(3723)0139

大阪オフィス

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-16-3 高橋ビル
TEL.06(6337)8648 FAX.06(6337)8590

名古屋オフィス

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-12-1 オフィス布池
TEL.052(939)2861 FAX.052(939)2862

四国オフィス

〒790-0964 愛媛県松山市中村 1-3-28
TEL.089(998)4190 FAX.089(998)4191

九州オフィス

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-4-25 アクロスキューブ博多駅前
TEL.092(419)7162 FAX.092(472)3750

製品の使用に関するお問い合わせ

お客様相談室



0120(62)1172 (9:00~12:00,13:00~17:00 土・日・祝日を除く)